

## 消費者トラブルゼロ推進プロジェクトに係る公募型企画提案コンペ応募要領

消費者トラブルゼロ推進プロジェクトを委託するにあたり、公募型企画提案コンペにより、最も優れた提案及び能力を有し、最も適格と判断される事業者を選定するために必要な事項を定めるものである。

### 第1 募集事項

- 1 委託業務名 消費者トラブルゼロ推進プロジェクト
- 2 業務内容

#### (1) 事業の目的

消費者トラブルは、年齢に関係なく誰にでも起こる可能性があり、若い世代はインターネットやSNSを通じた詐欺や契約トラブル、働く世代は投資や副業に関する被害、高齢者は電話や訪問による詐欺など、それぞれの年代に特徴がある。

トラブルを防ぐためには、「すぐに決めない」「内容をよく確認する」「少しでも不安を感じたら相談する」ことが大切で、そのためには、家族や地域で声をかけ合い、見守ることも重要である。一人一人が正しい知識を身につけ、周囲と支え合うことで、消費者被害のない安心・安全な社会を目指すことができる。

については、全世代に向けた消費者トラブル防止を目的とした啓発・注意喚起を強化する。

#### (2) 提案いただきたい内容

- ① 全世代に向けた、本事業の目的を強く訴えかけるため、効果的な動画制作の企画提案

ア 最新の消費者トラブルを啓発する複数パターンの動画（1～2分程度の動画を複数）の作成

イ アを活用したショート動画（15～30秒程度）の作成

- ② 作成した動画を啓発する広報、イベント・セミナー等の開催  
(提案例)

- ・広報メディア（テレビ、YouTubeショート、Instagramリール、TikTok、ラジオ、新聞、WEB、雑誌、交通広告、屋外広告等）等 を利用した情報発信
- ・チラシ・ポスター作成 等
- ・イベント、セミナー等の開催

- ③ 本事業の効果についての評価手法  
(提案例)

- ・動画視聴回数やクリック回数、いいね！数やコメント数の集計・分析
- ・広告配信数
- ・アンケートの実施・分析
- ・イベントの参加者数 等

- 3 契約期間 契約締結の日から令和9年3月31日（水）まで
- 4 実施場所 兵庫県内等

### 第2 予定価格

金8,000,000円（消費税及び地方消費税額を含む。）を上限とする。

ただし、契約内容及び契約額については、委託事業者決定後、県（特殊詐欺対策・くら

し安全課)との打ち合わせにより決定する。

### 第3 応募資格

- 1 企画提案に応募する者は、次の資格を満たさなければならない。
  - (1) 事業を適切に遂行するに足る能力を有する法人又は法人以外の団体であること。
  - (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4(一般競争入札の参加者の資格)の規定に基づく兵庫県の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。
  - (3) 兵庫県の指名停止基準に基づく指名停止を、本コンペ募集公告の日から企画提案書の受付期間の末日までの間において受けていない者であること。
  - (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
  - (5) 提案する事業の実施について、法令等の規定により官公署の免許、許可、認可又は指定、登録を受けている必要があるときには、当該免許、許可、認可又は指定、登録を受けていること。
  - (6) 宗教活動や政治活動を主たる目的とするものではないこと。
  - (7) 暴力団又は暴力団若しくは暴力団員の統制下にある者でないこと。
  - (8) 国、都道府県又は市町村から出資、出えんを受けている団体でないこと。
  - (9) 兵庫県税、消費税及び地方消費税を滞納していないこと。
  - (10) 本コンペ及びその後の委託契約において、不正又は不誠実な行為を行わないことを誓約できること。
- 2 1事業者を代表とする複数事業者による共同提案による参加も可能とするが、その場合は全事業者が上記1の資格を満たさなければならない。

### 第4 応募手続き

- 1 事務局  
兵庫県県民生活部特殊詐欺対策・くらし安全課  
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県庁第2号館2階  
電話 (078) 362-3378 FAX (078) 362-4465  
メールアドレス kurashianzen@pref.hyogo.lg.jp  
※ 受付・・・平日9時から17時まで(12~13時除く)
- 2 応募要領の配布
  - (1) 配布日 令和8年7月3日(金)から8月7日(金)までの  
平日9時から17時まで(12~13時除く)
  - (2) 配布場所 上記1に同じ(県ホームページにも掲載予定)
- 3 説明会  
本コンペに参加を希望する者は、原則として説明会に参加すること。  
また、説明会への参加を希望する者は、7月9日(木)までに事務局まで①社名及び  
②参加者名をメール等で連絡すること。
  - (1) 開催日時 令和8年7月10日(金)10時30分
  - (2) 開催場所 兵庫県中央労働センター 201会議室(神戸市中央区下山手通6-3-28)

#### 4 参加表明書

##### (1) 提出方法

所定の様式〔様式1～様式4〕により、事務局へ持参、電子メール又は郵送により提出する。

##### (2) 受付期間 令和8年7月3日（金）から8月7日（金）まで

提出する場合は、あらかじめ電話等によりその旨を連絡する。

持参の場合は、平日9時から17時まで（12～13時を除く）

電子メール又は郵送の場合は、令和8年8月7日（金）17時必着とする。

##### (3) 提出場所 上記1に同じ

#### 5 質問及び回答

##### (1) 質問方法 所定の質問書〔様式5〕で行うこと。

事務局へ持参、電子メール又は郵送により提出する。

##### (2) 受付期間 令和8年7月3日（金）から7月13日（月）まで

持参の場合は、平日9時から17時まで（12～13時を除く）

電子メール又は郵送の場合は、令和8年7月13日（月）17時必着とする。

##### (3) 回答方法 令和8年7月16日（木）から8月7日（金）までの間、県ホームページに掲載する。

### 第5 企画提案

#### 1 企画提案書（A4版）

※ A3版での作成も可とするが、その場合はA4サイズに折り込むこと

##### (1) 提出方法 参加希望者が事務局へ持参又は郵送により提出する

##### (2) 受付期間 令和8年7月10日（金）から8月7日（金）まで

提出する場合は、あらかじめ電話等によりその旨を連絡する。

持参の場合は、平日9時から17時まで（12～13時を除く）

郵送の場合は、令和8年8月7日（金）17時必着とする。

##### (3) 提出書類

ア 企画提案書 9部

イ 経費見積書〔様式6〕 9部

ウ その他、企画提案の補足資料等 9部

エ スケジュール〔様式7〕 9部

オ 表紙〔様式8〕

#### 2 プレゼンテーションの実施

##### (1) 実施日時及び実施場所

※令和8年8月下旬を予定。詳細は決定次第、応募専用ページ

(<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf13/shohiseikatsu/sonota/kyoiku/r8campaign.html>)に掲載します。また、応募済みの事業者には個別にご連絡します。

##### (2) 実施方法

ア 出席者は1提案につき4名以内とする。

イ 1応募者あたりの持ち時間は30分（説明20分、質疑応答10分）とし、後日連絡する時間配分・時間割により行うものとする。

ウ 事前に提出された書類に基づいてプレゼンテーションを行うこととし、追加資料の配付は原則として認めない。

- エ 審査については、実績や運営体制等から、当該業務を問題なく遂行できるかを総合的に判断する必要があるため、業者名を伏せないで行う。
- オ 説明にパワーポイントを使用する場合は、事前に事務局に連絡し、電子メール等でデータを送付すること（事務局でパソコンとプロジェクターを用意）。
- ※ 応募状況により、実施日時、実施場所及び実施方法を変更する場合がある。  
その場合は、参加希望者に別途通知する。

## 第6 当選者の選考、決定及び通知の方法

- 1 選考について  
「消費者トラブルゼロ推進プロジェクト」に係る公募型企画提案コンペ審査委員会（以下「委員会」という。）を設置し、審査を行う。
- 2 決定方法  
委員会の選考結果に基づき、当選者を決定する。  
なお、選考結果については、文書で通知する。
- 3 当選後の取り扱い  
当選者は、「消費者トラブルゼロ推進プロジェクト」の業務委託候補者となる。

## 第7 その他

- 1 書類作成において使用する言語及び通貨  
日本語及び日本国通貨
- 2 提出書類にかかる留意事項
  - (1) 提出書類の著作権は、参加者に帰属する。
  - (2) 提出書類は、非公開とする。
  - (3) 提出書類は、返却しない。
  - (4) 提出書類について、この書面及び別添の様式に適合しない場合は無効とすることがある。
  - (5) 提出書類に虚偽の記載をした場合には、提出された提案書を無効とするとともに、虚偽の記載をした者に対して、指名停止の措置を行うことがある。
  - (6) 原則として、書類提出後の記載内容の変更は認めない。
- 3 参加に要する費用  
本コンペに要する費用は、参加者の負担とする。
- 4 契約にかかる留意事項
  - (1) 契約保証金は、財務規則（昭和39年兵庫県規則第31号）第100条の規定により、契約金額の100分の10以上の金額とする。ただし、保険会社との間に県を被保険者とする履行保証保険契約を締結し、その保険証書を契約保証金に代えて提出した場合は、全部又は一部を免除する。
  - (2) 委託費の支払いは、原則、実績確認に基づく精算払いとするが、必要があると認めるときは、前金払いをすることができる。